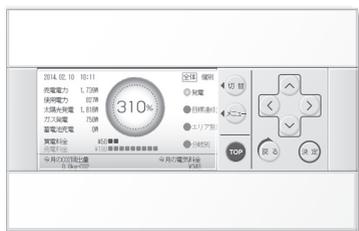


AE-MHZ01-D4 取扱説明書

設定編



設定画面への移行

設定画面への移行	1
----------	---

基本設定 1

日時と所在地	2
システム No 設定	3

基本設定 2

表示器マスタースレーブ設定	8
パルスカウンター BOX 接続	9

電気設定

回路数設定	10
電圧設定	11
料金設定	
①従量電灯	12
②従量電灯+深夜電力	14
③時間帯別電灯	17
売電料金設定	20
目標設定	21
エリア設定	22
エリアの追加・削除	24
エリア名称の追加	25
CO ₂ 換算値設定	26

ガス設定

パルス設定	27
料金設定	30
目標設定	31
エリア設定	32

エリアの追加・削除	34
エリア名称の追加	35
CO ₂ 換算値設定	36

水道設定

パルス設定	37
料金設定	40
目標設定	41
エリア設定	42
湯はりの設定	44
エリアの追加・削除	45
エリア名称の追加	46
CO ₂ 換算値設定	47

ネットワーク設定

IP アドレス設定	48
ネットワーク接続 有効/無効	50
ネットワーク設定の「詳細設定」	52

USBメニュー

データ書き出し	54
エリア名称の変更	56
ソフトウェアアップデート	61

動作確認

表示器の動作確認	63
----------	----

困ったとき

困ったとき	64
用語解説	71

基本設定

電気設定

ガス設定

水道設定

ネットワーク設定

USBメニュー

動作確認

困ったとき

3rd

設定画面への移行

現在の表示画面から設定画面への移行方法

- 1 **メニュー** を押します
表示部右側に「メニュー画面」が表示されます
- ←** **→** **↑** **↓** で「設定」に ■ を合わせて、**決定** を押します



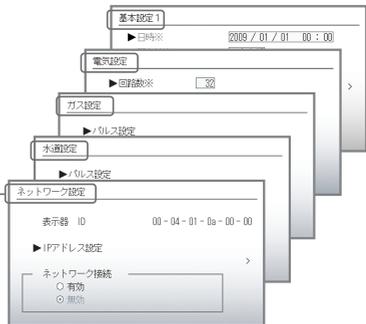
➡ 「設定メニュー」画面が表示されます。

- 2 **←** **→** **↑** **↓** で設定項目に ■ を合わせて、**決定** を押します



➡ 選択した設定項目の画面が表示されます。

選択した設定項目は左上に表示されます。



- ・ ■ は、選択した項目が白抜き文字となります。
- ・ ※項目は必須設定です。設定しないと使用開始ができません。
- ・ 表示赤色は未設定です。設定を行ってください。
- ・ 設定終了後、**TOP** を押すと、最後に見ていた 1st イベント画面に戻ります。

「日時」と「所在地」を設定する

- 1  で「日時」に▶を合わせて、
 を押します

➡ 「日時」の入力になります。

基本設定 1	
▶日時※	2009 / 01 / 01 00 : 00
所在地※	東京都
システムNo設定※	
現在のシステムNo	未設定 >

- 2  で年月日時分に ■ を合
 わせて数値を入力し、 を押
 します

❗ 「日時」の設定時は、秒が00秒となります。
 を使って ■ を年月日時分に合
 わせて、 を使って数値を入力します。
 入力範囲は2009年から2030年までです。
 日時の修正はデータ不整合発生の原因と
 なりますので、ご注意ください。

基本設定 1	
日時※	2014 / 01 / 01 00 : 00
所在地※	東京都
システムNo設定※	
現在のシステムNo	未設定 >

- 3  で「所在地」に▶を合わせ
 て、 を押します

➡ 「所在地」の入力になります。

基本設定 1	
▶日時※	2014 / 01 / 01 00 : 00
▶所在地※	東京都
システムNo設定※	
現在のシステムNo	未設定 >

- 4  でお住まいの都道府県
 名に ■ を合わせて、 を押
 します

➡ 「所在地」が設定されます。

基本設定 1	
日時※	2014 / 01 / 01 00 : 00
所在地※	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 東京都 神奈川県 新潟県 富山県 石川県 福井県 </div>
システムNo設定※	
現在のシステムNo	未設定 >

❗ 「所在地」の設定により、電気料金の単価
 および時間帯別の開始時刻が初期値に
 なります。

システムNo設定は5 ページあります。5 ページ目で設定の確認を行い、設定が完了となります。

- 1 / 4・・・太陽光発電、ガス発電、蓄電池の有無を設定します
- 2 / 4・・・太陽光発電の買取内容を設定します
- 3 / 4・・・蓄電池の特定回路に関する設定をします
- 4 / 4・・・主幹 1 次側計測機器に関する設定をします

「システムNo 設定」の設定(その 1)

- 1  で「システム No 設定」に
▶を合わせて、**決定**を押します

基本設定 1	
日時※	2014 / 01 / 01 00 : 00
所在地※	東京都
▶システムNo 設定※	
現在のシステムNo	未設定 >

- 2 「システム No 設定 1/4」画面
で  を使って設定する項目
に▶を合わせて **決定**を押しま
す

システムNo 設定		1 / 4
太陽光発電	<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし
ガス発電	<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし
▶ 蓄電池	<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし
<input type="button" value="次へ"/>		

- ➡  で「あり」または「なし」を選択し、
決定を押します。

- 3 全ての設定が確定したら、
 に▶を合わせて **決定**を押
します

- ➡ 次の設定画面へ進みます。

「システムNo設定 1/4」で太陽光発電を「なし」にした場合は、この画面での設定は必要ありません。

「システムNo 設定」の設定(その2)

- 1 「システムNo設定 2/4」画面でを使って「太陽光発電」に▶を合わせて、を押します

➡ 現在の設定されている内容が◎になります。



- 2 で「余剰買取」または「全量買取」を選択して、を押します

- 3 設定が確定したら、に▶を合わせてを押します

➡ 次の設定画面へ進みます。

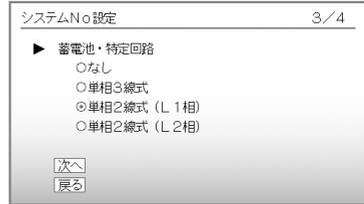
 を押すと、前の設定画面に戻ります

「システムNo 設定 1/4」で太陽光発電、ガス発電、蓄電池が「あり」になっていた場合、または蓄電池を「なし」にした場合は、この画面での設定は必要ありません。

「システムNo 設定」の設定(その3)

- 1 「システムNo 設定 3/4」画面でを使って「蓄電池・特定回路」に▶を合わせて、を押します

➡ 現在の設定されている内容が◎になります



- 2 で「なし」「単相3線式」「単相2線式(L1相)」または「単相2線式(L2相)」を選択して、を押します

- 3 設定が確定したら、に▶を合わせてを押します

➡ 次の設定画面へ進みます。

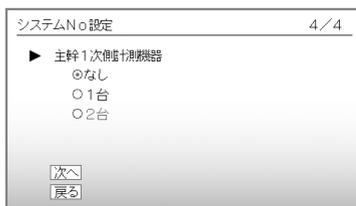
 を押すと、前の設定画面に戻ります

「システムNo設定 1/4」、「システムNo設定 3/4」の設定により、選択できない項目があります。

「システムNo 設定」の設定(その4)

- 1 「システムNo設定 4/4」画面で  を使って「主幹1次側計測機器」に▶を合わせて、 を押します

➡ 現在の設定されている内容が◎になります



- 2  で「なし」「1台」「2台」の設定に■を合わせて、 を押します

- 3 設定が確定したら、 に▶を合わせて  を押します

➡ 次の設定画面へ進みます。

  を押すと、前の設定画面に戻ります

「システムNo 設定」の設定(その5)

- 1 「システムNo 設定 1 / 4 ~ 4/4」で設定したシステム内容と対応するシステムNoが表示されます

システムNo 設定 (確認)	
● 太陽光発電	あり 余剰買取
● ガス発電	なし
● 蓄電池	あり 特定回路：単相2線式 (L1相)
● 主幹1次側計測機器	なし
⇒ システムNo :	09
<input type="button" value="戻る"/>	システムNoを施工マニュアルで確認し
<input type="button" value="完了"/>	設定通りに正しく施工されているかご確認下さい。

- 2 「エネルギー検出機能付分電盤 施工説明書」で正しく施工できているか、確認してください

- 3 設定が正しければ、に▶を合わせて を押します

を押すと、前の設定画面に戻ります

マスタースレーブ設定は表示器を2台設置の場合に必要となります。
表示器1台の場合は設定する必要はありません。

「表示器マスタースレーブ設定」を設定する

1  で「表示器マスタースレーブ設定(表示器2台設置)」に▶を合わせて、**決定**を押します

基本設定2

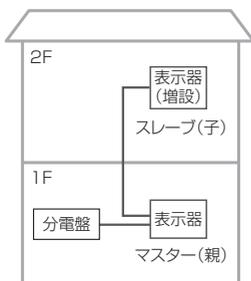
- ▶表示器マスタースレーブ設定(表示器2台設置)
 - なし
 - マスター(親)
 - スレーブ(子)
- ◀ /ハレスカウンタ-BOX接続台数
 - なし(表示器直接続)
 - /ハレスカウンタ-BOX1台
 - /ハレスカウンタ-BOX2台

2  で「なし」、「マスター(親)」または「スレーブ(子)」に▶を合わせて、**決定**を押します
AKB分電盤(電力計測ユニット)と接続している表示器を「マスター(親)」、増設する表示器を「スレーブ(子)」として設定してください

基本設定2

- ▶表示器マスタースレーブ設定(表示器2台設置)
 - なし
 - マスター(親)
 - スレーブ(子)
- ◀ /ハレスカウンタ-BOX接続台数
 - なし(表示器直接続)
 - /ハレスカウンタ-BOX1台
 - /ハレスカウンタ-BOX2台

! マスター(親)、スレーブ(子)各々に対して設定してください



「表示器マスタースレーブ」とは

表示器を1台増設することにより、2台でエネルギーデータ(発電・電気のみ)を共有し、それぞれ同じグラフを表示させることができます。

水、ガス使用量を表示するにはマスター(親)、スレーブ(子)各々にアクアセンサ、ガスバルス線を接続する必要があります。

! マスター(親)、スレーブ(子)各々に基本設定、電気設定をする必要があります。マスター(親)、スレーブ(子)の設定(時計やエリア設定など)が異なる場合、表示する値が一致しませんのでご注意ください。また、正しく設定した場合でも、時間のズレなどにより表示が完全に一致しない場合があります。

「パルスカウンターBOX 接続台数」を設定する

1  で「パルスカウンターBOX」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ 現在の設定されている内容によって ■ になります

基本設定2

表示器マスタースレーブ設定 (表示器2台設置)

 なし マスター (親) スレーブ (子)◀ ▶ **パルスカウンターBOX 接続台数** なし (表示器直接接続) パルスカウンターBOX 1台 パルスカウンターBOX 2台

2  で「なし(表示器直接接続)」、「パルスカウンターBOX 1台」、「パルスカウンターBOX 2台」を選択し、**決定**を押します

! 「パルスカウンターBOX 接続台数」の変更は、「エリア設定(ガスと水道)」のすべての内容を削除してから行ってください。パルスカウンターBOXを使用せず、表示器内蔵パルスのみご使用の場合「なし(表示器直接接続)」に設定してください。

TOP を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

基本設定2

表示器マスタースレーブ設定 (表示器2台設置)

 なし マスター (親) スレーブ (子)◀ ▶ **パルスカウンターBOX 接続台数** なし (表示器直接接続) パルスカウンターBOX 1台 パルスカウンターBOX 2台

「回路数」を設定する

- 1  で「回路数」に▶を合わせ
て、 を押します

➡ 回路数の入力となります。

 「電気設定」画面の表示方法は「設定画面
への移行」(P1)を参照してください。
「回路数」の変更は、「エリア設定 (電気)」
のすべての内容を削除してから行ってくだ
さい。

電気設定	
▶回路数※	<input type="text" value="32"/>
電圧設定※	
料金設定※	
売電料金設定	
目標設定	
エリア設定	
002換算値設定	

- 2 使用している回路数を  で
設定し、 を押します

➡ 回路数(0～32)が設定できます。

 「回路数」がゼロの場合は、電気の「エリア
設定」ができません。

 を押すと、最後に見ていた1stイベ
ント画面に戻ります。

電気設定	
回路数※	<input type="text" value="32"/>
電圧設定※	
料金設定※	
売電料金設定	
目標設定	
エリア設定	
002換算値設定	

電圧設定で、自動的に電源電圧が変更されることはありません。

電源電圧の変更は、有資格者による工事が必要です。必要な場合は電気工事会社にお問い合わせください。

「電気設定」を設定する

- 1  で「電圧設定」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ 「電圧設定」画面が表示されます。

! 「電気設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。

電気設定	
回路数※	32
▶電圧設定※	
料金設定※	
売電料金設定	
目標設定	
エリア設定	
002換算値設定	

- 2  で変更する分岐番号に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ **決定** が押されるごとに 100V または 200V に切り替えます。

! 100V分岐は、ピーク警告の対象となります。ピーク警告は、100V分岐で1800W以上にご使用になった場合にLEDランプを1秒周期で点滅します。200V分岐は、ピーク警告の対象外となります。

TOP を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

電圧設定			
01	200	09	200
02	200	10	200
03	200	11	200
04	200	▶12	200
05	200	13	200
06	200	14	200
07	200	15	200
08	200	16	200
17	200	18	200
19	200	20	200
21	200	22	200
23	200	24	200
25	200	26	200
27	200	28	200
29	200	30	200
31	200	32	200

電圧設定			
01	200	09	200
02	200	10	200
03	200	11	200
04	200	▶12	100
05	200	13	200
06	200	14	200
07	200	15	200
08	200	16	200
17	200	18	200
19	200	20	200
21	200	22	200
23	200	24	200
25	200	26	200
27	200	28	200
29	200	30	200
31	200	32	200



ブレーカー番号	電圧	機器
01	200V	照明
02	200V	照明
03	200V	照明
04	200V	照明
05	200V	照明
06	200V	照明
07	200V	照明
08	200V	照明
09	200V	照明
10	200V	照明
11	200V	照明
12	100V	照明
13	200V	照明
14	200V	照明
15	200V	照明
16	200V	照明
17	200V	照明
18	200V	照明
19	200V	照明
20	200V	照明
21	200V	照明
22	200V	照明
23	200V	照明
24	200V	照明
25	200V	照明
26	200V	照明
27	200V	照明
28	200V	照明
29	200V	照明
30	200V	照明
31	200V	照明
32	200V	照明

各ブレーカーと機器の割当て、電圧の設定については付録されている、別紙の「ブレーカー番号対応表」を参照してください。

料金設定 ①「従量電灯」を設定する(その1)

- 1  で「料金設定」に▶を合わせて、**決定**を押します

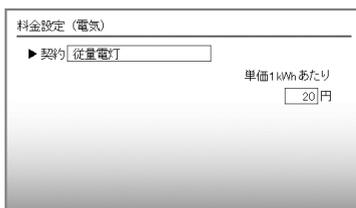
➡ 「料金設定(電気)」画面が表示されます。

 「電気設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。



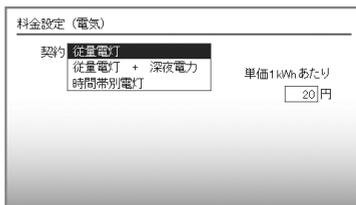
- 2 「料金設定(電気)」画面で「契約」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ 契約メニューが表示されます。



- 3  で「契約」メニューから「従量電灯」に■を合わせて、**決定**を押します

➡ 従量電灯が設定されます。



料金設定 ①「従量電灯」を設定する(その2)

4  で単価に▶を合わせて、
 を押します

➡ 単価の入力になります。

料金設定 (電気)

契約

単価1kWhあたり ▶ 円

5  で単価(2桁)を入力し、
 を押します

➡ 単価(00～99)が設定できます。

料金設定 (電気)

契約

単価1kWhあたり 円

 単価は  を使って桁を選択し、 を使って数値(0～9)を入力します。

 を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

料金設定 ②「従量電灯+深夜料金」を設定する(その1)

- 1  で「料金設定」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ 「料金設定(電気)」画面が表示されます。

 「電気設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。



電気設定

- 回路数※
- 電圧設定※
- ▶料金設定※
- 売電料金設定
- 目標設定
- エリア設定
- 002換算値設定

- 2 「料金設定(電気)」画面で「契約」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ 契約メニューが表示されます。



料金設定(電気)

- ▶契約

単価1kWhあたり 円

- 3  で「契約」メニューから「従量電灯+深夜電力」に■を合わせて、**決定**を押します

➡ 「従量電灯+深夜電力」が設定されます。



料金設定(電気)

- 契約
- ▶
-

単価1kWhあたり 円

料金設定 ②「従量電灯+深夜料金」を設定する(その2)

4  で「従量電灯」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ 単価の入力になります。

料金設定 (電気)	
契約	従量電灯 + 深夜電力
	単価1kWhあたり
▶ 従量電灯	<input type="text" value="20"/> 円
深夜電力	<input type="text" value="08"/> 円

5  で単価 (2桁) を入力し、**決定**を押します

➡ 単価 (00～99) が設定できます。

! 単価は  を使って桁を選択し、 を使って数値 (0～9) を入力します。

料金設定 (電気)	
契約	従量電灯 + 深夜電力
	単価1kWhあたり
従量電灯	<input type="text" value="20"/> 円
深夜電力	<input type="text" value="08"/> 円

料金設定 ②「従量電灯+深夜料金」を設定する(その3)

6  で「深夜電力」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ 単価の入力になります。

料金設定 (電気)	
契約	従量電灯 + 深夜電力
	単価1kWhあたり
従量電灯	<input type="text" value="20"/> 円
▶ 深夜電力	<input type="text" value="08"/> 円

7  で単価(2桁)を入力し、**決定**を押します

➡ 単価(00~99)が設定できます。

料金設定 (電気)	
契約	従量電灯 + 深夜電力
	単価1kWhあたり
従量電灯	<input type="text" value="20"/> 円
深夜電力	<input type="text" value="08"/> 円

! 単価はを使って桁を選択し、を使って数値(0~9)を入力します。
深夜電力の単価は、外部機器のみに反映されます。

TOP を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

料金設定 ③「時間帯別電灯」を設定する(その1)

- 1  で「料金設定」に▶を合わせて、 を押します

➡ 「料金設定(電気)」画面が表示されます。

 「電気設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。

電気設定	
回路数※	<input type="text" value="32"/>
電圧設定※	
▶料金設定※	
売電料金設定	
目標設定	
エリア設定	
002換算値設定	

- 2 「料金設定(電気)」画面で「契約」に▶を合わせて、 を押します

➡ 契約メニューが表示されます。

料金設定 (電気)	
▶契約	<input type="text" value="従量電灯"/>
	単価1kWhあたり <input type="text" value="20"/> 円

- 3  で「契約」メニューから「時間帯別電灯」に■を合わせて、 を押します

➡ 「時間帯別電灯」が設定されます。

料金設定 (電気)	
契約	<input type="text" value="従量電灯 + 深夜電力"/>
	単価1kWhあたり <input type="text" value="20"/> 円
	<input type="text" value="時間帯別電灯"/>

料金設定 ③「時間帯別電灯」を設定する(その2)

4  で設定する時間帯に ▶
を合わせて、**決定**を押します

➔ 選択表示されている時間帯と単価の入力
になります。

開始時刻 終了時刻

料金設定 (電気)		単価 1kWhあたり	
契約	時間帯別電灯	夏季	その他
	7 時 ~ 10 時	23 円	23 円
	10 時 ~ 16 時	33 円	28 円
▶	16 時 ~ 23 時	21 円	21 円
	23 時 ~ 7 時	08 円	08 円
	時 ~ 時	円	円

5  で開始時刻を入力し、
 を押して、単価(夏季)に
移動します

➔ 時間帯の開始時刻が設定されます。
終了時刻は、次行または先頭行の開始時刻
が自動的に設定されます。

料金設定 (電気)		単価 1kWhあたり	
契約	時間帯別電灯	夏季	その他
	7 時 ~ 10 時	23 円	23 円
	10 時 ~ 16 時	33 円	28 円
	17 時 ~ 23 時	21 円	21 円
	23 時 ~ 7 時	08 円	08 円
	時 ~ 時	円	円

6  で単価(2桁)を設定し、
決定を押します

➔ 単価(00~99)が設定されます。
他の時間帯も同様に設定します。
(最大5時間帯まで設定できます)

料金設定 (電気)		単価 1kWhあたり	
契約	時間帯別電灯	夏季	その他
	7 時 ~ 10 時	23 円	23 円
	10 時 ~ 17 時	33 円	28 円
	17 時 ~ 23 時	23 円	21 円
	23 時 ~ 7 時	08 円	08 円
	時 ~ 時	円	円

❗ 単価は  を使って桁を選択し、 を使って数値(0~9)を入力します。
夏季：7月1日~9月30日
「基本設定」の「所在地」で「北海道」を選
択した場合は、「夏季」ではなく「冬季」の
表示になります。
冬季：12月1日~3月31日

料金設定 ③「時間帯別電灯」を設定する(その3)

⚠ 右図のように、時間帯の開始時刻は、小さい時刻から大きい時刻の順に、設定してください。

料金設定 (電気)

契約 時間帯別電灯

時間帯別電灯	夏季	単価1kWhあたり	その他
7 時 ~ 10 時	21 円	21 円	
10 時 ~ 16 時	31 円	26 円	
16 時 ~ 23 時	21 円	20 円	
23 時 ~ 7 時	07 円	07 円	
時 ~ 時	円	円	

⚠ 時間帯を設定しないで **戻る** や **TOP** を押した場合、時間帯入力を促すメッセージが表示されます。
開始時刻の確認をしてください。

「時間帯別電灯」の料金設定を中止する場合は **戻る** で、「契約」に ▶ を合わせて、**決定** を押します。
契約メニューが表示されますので「時間帯別電灯」以外を選択してください。

料金設定 (電気)

時間帯の設定が不足しています。

時 ~ 時	円	円
時 ~ 時	円	円
時 ~ 時	円	円

「売電料金設定」を設定する

- 1  で「売電料金設定」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ 「売電料金設定」画面が表示されます。

❗ 「電気設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。

電気設定	
回路数※	<input type="text" value="32"/>
電圧設定※	
料金設定※	
▶ 売電料金設定	
目標設定	
エリア設定	
002換算値設定	

- 2  で「固定買取」または「買電料金単価に同じ」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ 2者択一で選択されます。

売電料金設定	
▶ <input checked="" type="radio"/> 固定買取	単価1kWhあたり <input type="text" value="48"/> 円
<input type="radio"/> 買電料金単価に同じ	

- 3 「固定買取」の場合に単価の入力になります。

 で単価を入力し、**決定**を押します

➡ 単価(00~99)が設定されます。

❗ 単価は  を使って桁を選択し、 を使って数値(0~9)を入力します。

TOP を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

売電料金設定	
<input checked="" type="radio"/> 固定買取	単価1kWhあたり <input type="text" value="48"/> 円
<input type="radio"/> 買電料金単価に同じ	

「目標設定」を設定する(電気)

- 1  を使って「目標設定」に▶
を合わせて、 を押します

➡ 「目標設定(電気)」画面が表示されます。

 「電気設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。

電気設定	
回路数※	<input type="text" value="32"/>
電圧設定※	
料金設定※	
売電料金設定	
▶目標設定	
エリア設定	
002換算値設定	

- 2  を使って希望する目標
値に▶を合わせて、 を押し
ます

➡ 選択された目標値の項目の左側の○が になります。

目標設定 (電気)	
目標値	▶ <input checked="" type="radio"/> 世間平均値
	<input type="radio"/> 前年同月
	<input type="radio"/> 自由入力
	<input type="text" value="1,000"/> 円

- 3 「自由入力」を選択した場合、目
標金額も入力します

 を使って金額を入力し、
 を押します

➡ 目標金額 (1,000~50,000) が設定され
ます。金額は千円単位です。

目標設定 (電気)	
目標値	<input type="radio"/> 世間平均値
	<input type="radio"/> 前年同月
	<input checked="" type="radio"/> 自由入力
	<input type="text" value="1,000"/> 円

  を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

「エリア設定」を設定する(その1)

電気、ガス、水道のエリア設定の操作方法は同一です。

→それぞれの設定画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。

「エリア設定」(新規、追加、削除)を行うと「エリア別使用量」の全てのエリア計測データがクリアされ、新しく計測されます。

→電気の「エリア設定」を行った場合は電気の「エリア別使用量」が、ガスまたは水道の「エリア設定」を行った場合は、ガスと水道双方の「エリア別使用量」がクリアされます。

「エリア設定」を実行すると、その旨の注意点を促すポップアップが表示されます。

(表示を消去する場合はいずれかのボタンを押します)

電気の場合、12エリアまでが登録できます。

- 1 を使って「エリア設定」に
▶を合わせて、を押します

電気設定	
回路数※	<input type="text" value="32"/>
電圧設定※	
料金設定※	
売電料金設定	
目標設定	
▶ エリア設定	
002換算値設定	

- 2 を使って設定するエリア
名称に▶を合わせて、を押
します

エリア設定 (電気)	設定エリア数	1/12
▶ 居間	和室	
台所	洋間	
食堂	● 寝室	>
浴室	子供部屋	
洗面所	書斎	
トイレ	その他	

「エリア設定」を設定する(その2)

3  を使って登録する分岐番号に移動し、 を押します

➡ エリア名称が白ヌキで表示されます(右図の例では「居間」が表示されています)。

エリア設定 (電気) 居間			
01 居間	10 居間	19	28
02	11	20	29
03 食堂	12	21	30
04	13	22	31
05	14	23	32
06	15	24	
07	16	25	#1
08	17	26	#2
09	18	27	

他の分岐番号を登録する場合は、同様の操作を行います
登録が終了したら  を押します

 すでに他のエリアに登録されている分岐番号は登録できません。
登録する場合は、その分岐番号を設定されているエリアから削除(解除)してください。
#1、#2(外部機器)と分岐(番号01～番号32)との混在はできません。

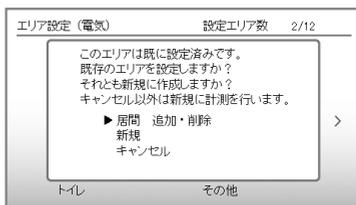
4 登録できるエリアの数に達した場合は、ポップアップが表示されます
ポップアップを消去する場合は、いずれかのボタンを押します

エリア設定 (電気)	設定エリア数	12/12
最大 12 エリアの設定を完了しました。 これ以上のエリアを設定する場合は、 1 エリア削除してから追加してください。		
浴室	<input type="radio"/>	子供部屋
洗面所	<input type="radio"/>	書斎
トイレ	<input type="radio"/>	その他

  を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

「エリア」への追加・削除

- 1 設定済みのエリアを選択した場合、「追加・削除」か「新規」を選択するポップアップが表示されます



- 2  を使って「追加・削除」に ▶ を合わせて、 を押します

- 3 追加する場合は、空白の分岐番号に、削除する場合はカラー表示された分岐番号に  を使って移動し、 を押します

分岐番号	居間	19	28
02	11	20	29
03 食堂	12	21	30
04	13	22	31
05	14	23	32
06	15	24	
07	16	25	#1
08	17	26	#2
09	18	27	

- 4 登録が終了したら  を押します

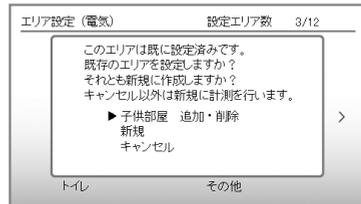
➡ 同一分岐番号で  を押すと、設定と削除を繰り返します。

「エリア」名称の追加

エリア名称を追加できます。

例えば、「子供部屋」の場合、「子供部屋1」、「子供部屋2」、「子供部屋3」と最大3つまで追加できます。

- 1 すでに設定済みのエリアを選択した場合、「追加・削除」か「新規」を選択するポップアップが表示されます



- 2  を使って「新規」に▶を合わせて、 を押します

- 3 新しいエリア名称が追加されます

➡ 右図の例では、「子供部屋2」が新規に作成され、既に登録されていた「子供部屋」が「子供部屋1」に名称変更されます。後は、「エリアを設定する」(P22)の操作と同一です。

エリア設定 (電気) 子供部屋 2		
01 居間	10	19
02	11	20
03 食堂	12	21
04 子供部屋 1	13	22
05 子供部屋 1	14	23
06	15	24
07	16	25
08	17	26
09	18	27
		#1
		#2

「CO₂換算値設定」を設定する

- 1 「電気設定」画面を表示します
を使って「CO₂換算値設定」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ CO₂換算値設定（電気）の画面が表示されます。

❗ 「電気設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。



- 2 **決定**を押します

➡ 単位の入力になります。



- 3 単位はを使って桁を選択し、を使って値(0~9)入力します。値が確定したら、**決定**を押します

❗ 値の入力画面では他の操作ができません。
決定を押してから、**戻る**や**TOP**を押してください。

TOPを押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。



「パルス設定」を設定する(その1)

ガスの「パルス設定」を行います。

ガスと水道の「パルス設定」は共通になっています。

※装置本体に接続されているパルス(ガスと水道)のみ計測できます。

マスター(親)にて、スレーブ(子)に接続されているパルス(ガスと水道)は計測できません。

スレーブ(子)にて、マスター(親)に接続されているパルス(ガスと水道)は計測できません。

ただし、パルスカウンターを用いた場合は、計測値を共有することが可能です。

1 「ガス設定」画面を表示します



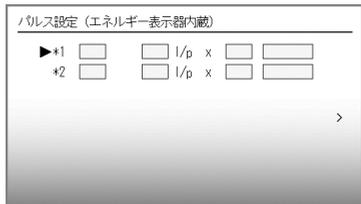
を使って「パルス設定」に
▶を合わせて、決定を押します



「ガス設定」画面の表示方法は「設定画面へ
の移行」(P1)を参照してください。

2 を使って設定するエネルギー表示器内蔵の番号に▶を合わせて、決定を押します

「基本設定2」の「パルスカウンターBOX
接続台数」の台数が「1~2」の場合、
で次ページ(パルスカウンターの番号01
~08、09~14)を表示させることができ
ます。
以降の操作はエネルギー表示器内蔵、パ
ルスカウンター共通になっています。



「パルス設定」を設定する(その2)

- 3  を使って種別を「ガス」に
選択します (何も接続されてい
ない場合は空白を選びます)

➡  を押すと、次の項目に移動すること
ができます。

	種別	パルス重み	乗率	パルス種類
パルス設定 (エネルギー表示器内蔵)				
*1	ガス	0000 l/p x	1.00	長パルス
*2		l/p x		

- 4 「パルス重み」は4桁です
 を使って数値を設定し、
 を使って桁を移動します

➡ 最下桁の位置で、 を押すと、次の項
目に移動することができます。

	種別	パルス重み	乗率	パルス種類
パルス設定 (エネルギー表示器内蔵)				
*1	ガス	0000 l/p x	1.00	長パルス
*2		l/p x		

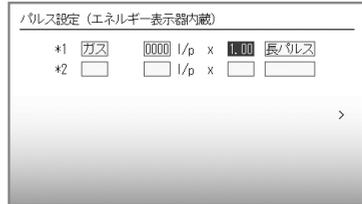
3rd

ガス設定

「パルス設定」を設定する(その3)

- 5  を使って乗率を選択します
 選択できる乗率は「0.01」、「0.10」、「1.00」、「10.0」の4種類です

➡  を押すと、次の項目に移動することができます。



- 6  を使って「短パルス」、「長パルス」を選択します
 希望のパルス種類を選択したら、 を押します

➡ 続けて変更を行う場合は、同じ操作を繰り返してください。



 **TOP** を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。



ガス	水道	パルスカウンターの番号	割当て
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9
10	10	10	10
11	11	11	11
12	12	12	12
13	13	13	13
14	14	14	14
15	15	15	15
16	16	16	16
17	17	17	17
18	18	18	18
19	19	19	19
20	20	20	20

ガスや水道の計測ユニットとパルスカウンターの番号との割当てについては付録されている、別紙の「パルスカウンター対応表」を参照してください。

「料金設定」を設定する

- 1  で「料金設定」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ 「料金設定(ガス)」画面が表示されます。

! 「ガス設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。



- 2 **決定**を押します

➡ 単価の入力になります。



- 3 単価(3桁)を  で入力し、**決定**を押します

➡ 単価(000～999)が設定されます。

! 単価は  を使って桁を選択し、  を使って数値(0～9)を入力します。

TOP を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。



「目標設定」を設定する(ガス)

- 1 を使って「目標設定」に▶
を合わせて、を押します

➡ 「目標設定(ガス)」画面が表示されます。

 「ガス設定」画面の表示方法は「設定画面
への移行」(P1)を参照してください。



- 2 を使って希望する目標
値に▶を合わせて、を押し
ます

➡ 選択された目標値の項目の左側の○が◎
になります。

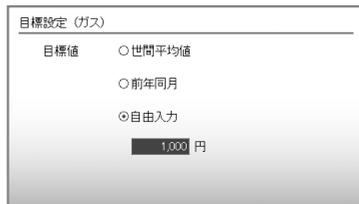


- 3 「自由入力」を選択した場合、目
標金額も入力します

を使って金額を入力し、
を押します

➡ 目標金額 (1,000~50,000) が設定され
ます。金額は千円単位です。

 を押すと、最後に見ていた1stイベ
ント画面に戻ります。



「エリア設定」を設定する(その1)

電気、ガス、水道のエリア設定の操作方法は同一です。

→それぞれの設定画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。

「エリア設定」(新規、追加、削除)を行うと「エリア別使用量」の全てのエリア計測データがクリアされ、新しく計測されます。

→電気の「エリア設定」を行った場合は電気の「エリア別使用量」が、ガスまたは水道の「エリア設定」を行った場合は、ガスと水道双方の「エリア別使用量」がクリアされます。

「エリア設定」を実行すると、その旨の注意点を促すポップアップが表示されます。

(消去する場合はいずれかのボタンを押します)

ガスの場合、「全体」を除いて8エリアまでが登録できます。

- 1 を使って「エリア設定」に
▶を合わせて、を押します

ガス設定
バシス設定
料金設定
目標設定
▶エリア設定
002換算値設定

- 2 を使って設定するエリア
名称に▶を合わせて、を押
します

エリア設定 (ガス)	設定エリア数 0/8
▶全体	給湯器
コンロ	燃料電池
オープン	エコウィル
乾燥機	その他
床暖房	
暖房	

「エリア設定」を設定する(その2)

3 を使って登録する番号に移動し、 を押します

➡ エリア名称が白ヌキで表示されます(右図の例では「居間」が表示されています)。

他の番号を登録する場合は、同様の操作を行います

登録が終了したら  を押します



すでに他のエリアに登録されている分岐番号は登録できません。

登録する場合は、その分岐番号を設定されているエリアから削除(解除)してください。

#1、#2(外部機器)と分岐(番号01～番号32)との混在はできません。

ガスの場合、必ず「全体」を設定してから登録を終了してください。「全体」を設定しないで登録を終了すると、その旨の注意点を促すポップアップが表示されます。

(消去する場合はいずれかのボタンを押します)

エリア設定 (ガス) 全体		
表示器内蔵	/ガスカウンター1	/ガスカウンター2
全体	01	09
#2	02	10
	03	11
	04	12
	05	13
	06	14
	07	
	08	

エリア設定 (ガス)		設定エリア数	1/8
エリアを設定する場合は、必ず全体を設定してください。			
床暖房			
暖房			

4 登録できるエリアの数を越えた場合は、ポップアップが表示されます

ポップアップを消去する場合は、いずれかのボタンを押します

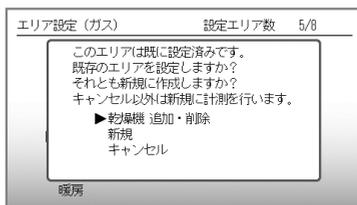
エリア設定 (ガス)		設定エリア数	8/8
最大8エリアの設定を完了しました。 これ以上のエリアを設定する場合は、 1エリア削除してから追加してください。			



TOP を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

「エリア」への追加・削除

- 1 設定済みのエリアを選択した場合、「追加・削除」か「新規」を選択するポップアップが表示されます



- 2  を使って「追加・削除」に
▶ を合わせて、 を押します

- 3 追加する場合は、空白の番号に、削除する場合はカラー表示された番号に  を使って移動し、 を押します

エリア設定 (ガス) 乾稼機		
表示器内蔵	ノリスカウンター1	ノリスカウンター2
*1全体	01コンロ	09
*2	02オープン1	10
	03オープン2	11
	04オープン3	12
	05乾稼機	13
	06	14
	07	
	08	

- 4 登録が終了したら  を押します

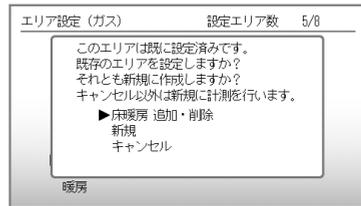
➡ 同一番号で  を押すと、設定と削除を繰り返します。

「エリア」名称の追加

エリア名称を追加できます。

例えば、「床暖房」の場合、「床暖房1」、「床暖房2」、「床暖房3」と最大3つまで追加できます。

- 1 すでに設定済みのエリアを選択した場合、「追加・削除」か「新規」を選択するポップアップが表示されます



- 2  を使って「新規」に▶を合わせて、 を押します

- 3 新しいエリア名称が追加されます

➡ 右図の例では、「床暖房2」が新規に作成され、既に登録されていた「床暖房」が「床暖房1」に名称変更されます。後は、「エリアを設定する」(P32)の操作と同一です。

エリア設定 (ガス) 床暖房2		
表示器内蔵	/リレスカウンター1	/リレスカウンター2
*1全体	01コンロ	09
*2	02オープン1	10
	03オープン2	11
	04オープン3	12
	05床暖房1	13
	06床暖房2	14
	07	
	08	



TOP を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

「CO₂換算値設定」を設定する

1 「ガス設定」画面を表示します

を使って「CO₂換算値設定」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ CO₂換算値設定（ガス）の画面が表示されます。

! 「ガス設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。

2 **決定**を押します

➡ 単位の入力になります。

3 単位はを使って桁を選択し、を使って値(0~9)入力します。値が確定したら、**決定**を押します

! 値の入力画面では他の操作ができません。
決定を押してから、**戻る**や**TOP**を押してください。

TOPを押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。



「パルス設定」を設定する(その1)

水道の「パルス設定」を行います。

ガスと水道の「パルス設定」は共通になっています。

※装置本体に接続されているパルス(ガスと水道)のみ計測できます。

マスター(親)にて、スレーブ(子)に接続されているパルス(ガスと水道)は計測できません。

スレーブ(子)にて、マスター(親)に接続されているパルス(ガスと水道)は計測できません。

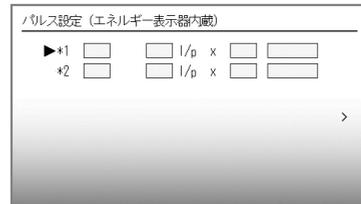
1 「水道設定」画面を表示します

を使って「パルス設定」に
▶を合わせて、を押します

 「水道設定」画面の表示方法は「設定画面
への移行」(P1)を参照してください。

2 を使って設定するエネルギー表示器内蔵の番号に▶を合わせて、を押します

 「基本設定2」の「パルスカウンターBOX
接続台数」の台数が「1~2」の場合、
で次ページ(パルスカウンターの番号01
~08、09~14)を表示させることができます。
以降の操作はエネルギー表示器内蔵、パ
ルスカウンター共通になっています。



「パルス設定」を設定する(その2)

- 3  を使って種別を「水道」に
選択します(何も接続されてい
ない場合は空白を選びます)

➡  を押すと、次の項目に移動するこ
とができます。

	種別	パルス重み	乗率	パルス種類
パルス設定 (エネルギー表示器内蔵)				
*1	水道	0001	1/p x	0.70 短パルス
*2			1/p x	

- 4 「パルス重み」は4桁です

 を使って数値を設定し、
 を使って桁を移動します

➡ 最下桁の位置で、 を押すと、次の項
目に移動することができます。

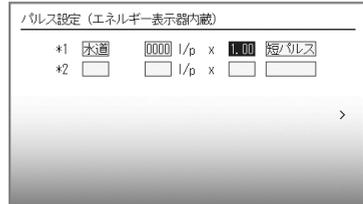
	種別	パルス重み	乗率	パルス種類
パルス設定 (エネルギー表示器内蔵)				
*1	水道	0000	1/p x	1.00 短パルス
*2			1/p x	

3rd 水道設定

「パルス設定」を設定する(その3)

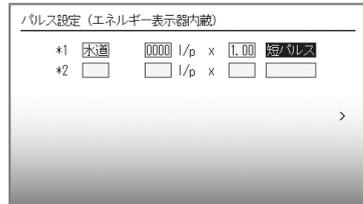
- 5  を使って乗率を選択します
選択できる乗率は「0.01」、「0.10」、「1.00」、「10.0」の4種類です

➡  を押すと、次の項目に移動することができます。



- 6  を使って「短パルス」、「長パルス」を選択します
希望のパルス種類を選択したら、 を押します

➡ 続けて変更を行う場合は、同じ操作を繰り返してください。



 **TOP** を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。



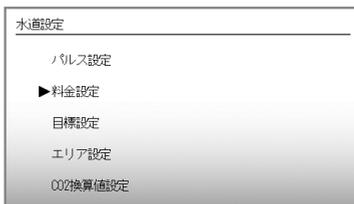
ガスや水道の計測ユニットとパルスカウンターの番号との割当てについては付録されている、別紙の「パルスカウンター対応表」を参照してください。

「料金設定」を設定する

- 1  で「料金設定」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ 「料金設定(水道)」画面が表示されます。

! 「水道設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。



- 2 **決定**を押します

➡ 単価の入力になります。



- 3 単価(3桁)を  で入力し、**決定**を押します

➡ 単価(000～999)が設定されます。

! 単価は  を使って桁を選択し、 を使って数値(0～9)を入力します。

TOP を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。



「目標設定」を設定する(水道)

- 1 を使って「目標設定」に▶を合わせて、を押します

➡ 「目標設定(電気)」画面が表示されます。

 「電気設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。



- 2 を使って希望する目標値に▶を合わせて、を押します

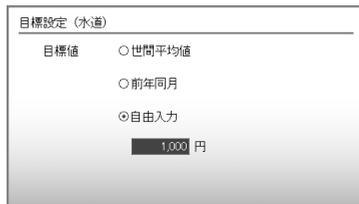
➡ 選択された目標値の項目の左側の○が◎になります。



- 3 「自由入力」を選択した場合、目標金額も入力します

を使って金額を入力し、を押します

➡ 目標金額(1,000~50,000)が設定されます。金額は千円単位です。



 を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

「エリア設定」を設定する(その1)

電気、ガス、水道のエリア設定の操作方法は同一です。

→それぞれの設定画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。

「エリア設定」(新規、追加、削除)を行うと「エリア別使用量」の全てのエリア計測データがクリアされ、新しく計測されます。

→電気の「エリア設定」を行った場合は電気の「エリア別使用量」が、ガスまたは水道の「エリア設定」を行った場合は、ガスと水道双方の「エリア別使用量」がクリアされます。

「エリア設定」を実行すると、その旨の注意点を促すポップアップが表示されます。

(消去する場合はいずれかのボタンを押します)

水道の場合、「全体」を除いて8エリアまでが登録できます。

- 1 を使って「エリア設定」に
▶を合わせて、**決定**を押します

水道設定	
ノリス設定	
料金設定	
目標設定	
▶エリア設定	
002換算値設定	

- 2 を使って設定するエリア
名称に▶を合わせて、**決定**を押
します

エリア設定 (水道)	設定エリア数 0/8
▶全体	手洗い
湯(はり)	食洗機
シャワー	洗濯機
台所	外部
洗面所	その他
トイレ	

「エリア設定」を設定する(その2)

3



を使って登録する番号に移動し、**決定**を押します

➡ エリア名称が白ヌキで表示されます(右図の例では「居間」が表示されています)。

他の番号を登録する場合は、同様の操作を行います
登録が終了したら **戻る**を押します

!すでに他のエリアに登録されている分岐番号は登録できません。
登録する場合は、その分岐番号を設定されているエリアから削除(解除)してください。
#1、#2(外部機器)と分岐(番号01～番号32)との混在はできません。
水道の場合、必ず「全体」を設定してから登録を終了してください。「全体」を設定しないで登録を終了すると、その旨の注意点を促すポップアップが表示されます。(消去する場合はいずれかのボタンを押します)

エリア設定 (水道) 全体		
表示器内蔵	バリスカウンター1	バリスカウンター2
*1	01	09
2 字体	02	10
	03	11
	04	12
	05	13
	06	14
	07	
	08	

エリア設定 (水道)		設定エリア数	1/8
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> エリアを設定する場合は、必ず全体を設定してください。 </div>			
洗面所	その他		
トイレ			

4

登録できるエリアの数を越えた場合は、ポップアップが表示されます
ポップアップを消去する場合は、いずれかのボタンを押します

! **TOP** を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

エリア設定 (水道)		設定エリア数	8/8
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 最大8エリアの設定を完了しました。 これ以上のエリアを設定する場合は、1エリア削除してから追加してください。 </div>			

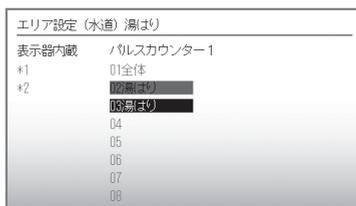
「湯はり」での水道使用量は直接計量できないため、給湯器の供給水量と給湯水量から求めます。

「湯はり」の設定について

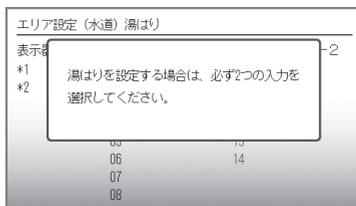
1 給湯器への供給水量と給湯器からの給湯水量の分岐番号を登録します

→ 右図の例では、「湯はり」に使用した水道使用量として次の計算が行われます。
分岐02ー分岐03

終了したら、を押します。

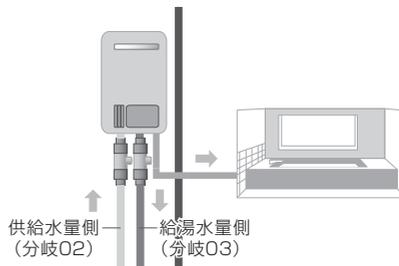


2 登録が2つ以外の場合は、エラーを示すポップアップ画面が表示されます ポップアップを消去する場合は、いずれかのボタンを押します



 右図のように供給水量側に若い分岐番号を設定します。
必ず隣り合った分岐番号を設定してください。

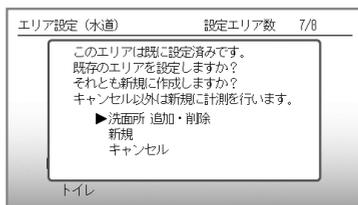
「湯はり」の分岐番号の設定例



3rd 水道設定

「エリア」への追加・削除

- 1 設定済みのエリアを選択した場合、「追加・削除」か「新規」を選択するポップアップが表示されます



- 2 を使って「追加・削除」に ▶ を合わせて、を押します

- 3 追加する場合は、空白の番号に、削除する場合はカラー表示された番号に を使って移動し、を押します

エリア設定 (水道) シャワー

表示器内蔵	バリスカウンター1	バリスカウンター2
*1		09
*2全体	12	10
	03	11
	04	12
	05	13
	06	14
	07	
	08	

- 4 登録が終了したら を押します

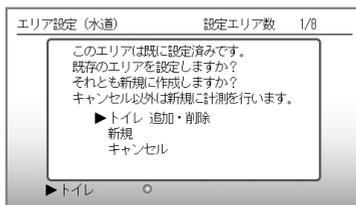
➡ 同一番号で を押すと、設定と削除を繰り返します。

エリア名称を追加できます。

例えば、「トイレ」の場合、「トイレ1」、「トイレ2」、「トイレ3」と最大3つまで追加できます。

「エリア」名称の追加

- すでに設定済みのエリアを選択した場合、「追加・削除」か「新規」を選択するポップアップが表示されます



-  を使って「新規」に▶を合わせて、 を押します

- 新しいエリア名称が追加されます

➡ 右図の例では、「トイレ2」が新規に作成され、既に登録されていた「トイレ」が「トイレ1」に名称変更されます。
後は、「エリアを設定する」(P42)の操作と同一です。

エリア設定 (水道) トイレ2

表示器内蔵	パルスカウンター1	パルスカウンター2
*1	01 トイレ1	09
*2 全体	02 トイレ2	10
	03	11
	04	12
	05	13
	06	14
	07	
	08	

 **TOP** を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。

「CO₂換算値設定」を設定します

1 「水道設定」画面を表示します

を使って「CO₂換算値設定」に▶を合わせて、**決定**を押します

➡ CO₂換算値設定(水道)の画面が表示されます。

! 「水道設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。



2 **決定**を押します

➡ 単位の入力になります。



3 単位はを使って桁を選択し、を使って値(0~9)入力します。値が確定したら、**決定**を押します

! 値の入力画面では他の操作ができません。
決定を押してから、**戻る**や**TOP**を押してください。

TOPを押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。



「IPアドレス」を設定する(その1)

- 1 を使って変更する「IPアドレス設定」に▶を合わせて、
を押します

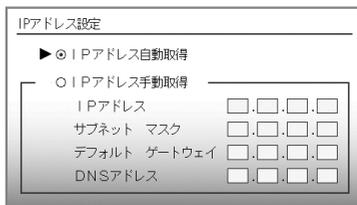
➡ IPアドレス取得方法の入力となります。

 「ネットワーク設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。



- 2 を使って希望するIPアドレス取得方法に▶を合わせて、
を押します

➡ 選択されたIPアドレス取得方法の項目の左側の○が●になります。



「IPアドレス」を設定する(その2)

- 3 「IPアドレス手動取得」を選択した場合、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSアドレスも入力します

アドレスを  で入力し、
 を押します

- ➡ IPアドレス、デフォルトゲートウェイ、DNSアドレスの先頭ブロックは(000～223)が設定できます。
 残りのブロックは(000～255)が設定できます。

 アドレスは  を使って桁を選択し、
 を使って数値(0～9)入力します。

IPアドレス設定

IPアドレス自動取得

IPアドレス手動取得

IPアドレス

サブネット マスク

デフォルト ゲートウェイ

DNSアドレス

- 4 アドレスに範囲を超えた数値を入力した場合、エラーを示すポップアップ画面が表示されます
 ポップアップを消去する場合は、いずれかのボタンを押します

IPアドレス設定

223までの値を設定してください。

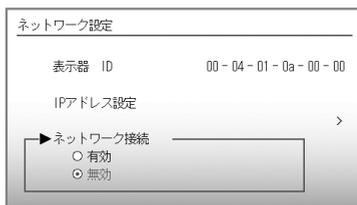
デフォルト ゲートウェイ

DNSアドレス

「ネットワーク接続 有効／無効」を設定する(その1)

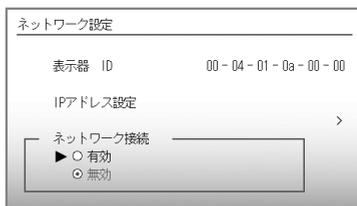
- 1 を使って変更する「ネットワーク接続」に▶を合わせて、を押します

 「ネットワーク設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。



- 2 を使って有効／無効に▶を合わせて、を押します

 ネットワーク接続が有効に設定されていない場合は、無効は選択できません。



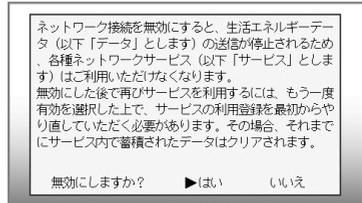
- 3 有効を選択した場合は、右のポップアップが表示されます
有効にする場合は、「はい」に▶を合わせて、を押します

本製品の全ての機能を利用するためには、ネットワーク接続を有効にする必要があります。
ネットワーク接続を有効にすると、お客様の生活エネルギーデータが特定のサーバに送信・保存され、今後、ネットワークサービス事業者が提供する各種サービスをご利用いただけます（別途利用登録が必要です）。
なお、太陽光発電量などの一部データは、個人情報として特定できないように保護されたうえで、生活エネルギーの総量情報として公開する場合があります。

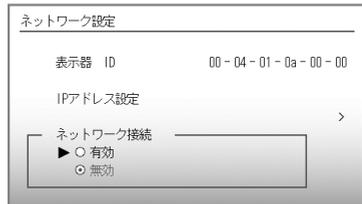
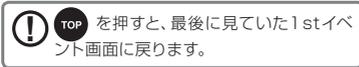
有効にしますか？ ▶はい いいえ

「ネットワーク接続 有効／無効」を設定する(その2)

- 4 無効を選択した場合は、右のポップアップが表示されます
無効にする場合は、「はい」に▶を合わせて、**決定**を押します



- 5 設定された有効／無効の項目の左側の○が●になります



「詳細設定」の設定(その1)

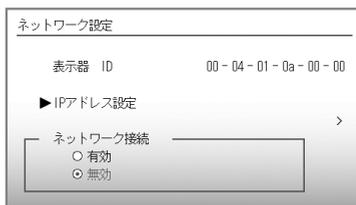
1 ネットワーク設定の画面から



を押します



「ネットワーク設定」画面の表示方法は「設定画面への移行」(P1)を参照してください。



2 「詳細設定」に▶を合わせて、



を押します



3



を使って「タイムアウト時間」に▶を合わせて、決定を押します

➡ タイムアウト時間の入力となります。



「詳細設定」の設定(その2)

4 タイムアウト時間を  で入力し、 を押します

➡ タイムアウト時間(10～30)が設定できます。

 タイムアウト時間は  を使って桁を選択し、 を使って数値(0～9)入力します。

5  を使って「リトライ回数」に▶を合わせて、 を押します

➡ リトライ回数の入力となります。

6 リトライ回数を  で入力し、 を押します

➡ リトライ回数(1～9)が設定できます。

 リトライ回数は  を使って数値(1～9)入力します。

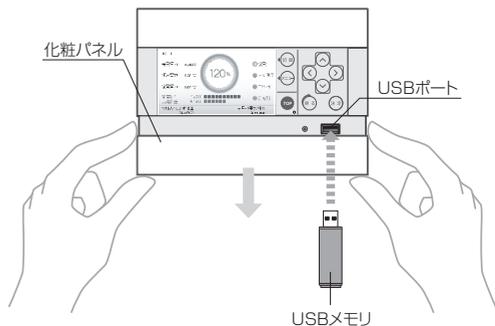
 を押すと、最後に見ていた1stイベント画面に戻ります。



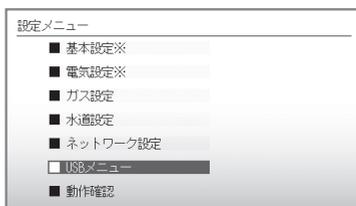
データ書き出し(その1) USBメモリに表示器の「計測データファイル」を書き出しする

- 1 USBポートが見えるまで表示器の下部の化粧パネルを下にスライドさせます
USBポートにUSBメモリをしっかりと挿入します

❗ 操作編の「各部の名称と働き」(P5)の図を参照してください。
USB1.1に対応したUSBメモリをご使用ください。USBメモリ以外のは挿入しないで下さい。故障の原因となります。
USBメモリを表示器に認識させるため10秒ほどは、ボタン操作をしないでください。



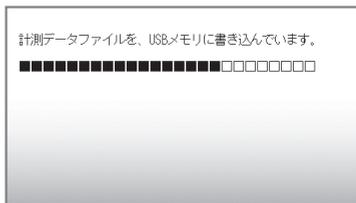
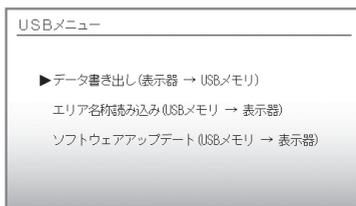
- 2  で「USBメニュー」に  を合わせて、 を押します



- 3  で「データ書き出し」に  を合わせて、 を押します

➡ USBメモリに計測データファイルの出力画面が表示されます。

❗ データ書き出しは、1分ほどかかります。
エラー表示された場合は、はじめからやり直してください。
USBメモリは、終了メッセージが表示されるまで取り外しをしないでください。



データ書き出し(その2) USBメモリに表示器の「計測データファイル」を書き出しする

- 4 「データ書き出し」終了後に右図のような画面が表示されます
USBメモリを取り外してください

計測データファイルを、USBメモリに書き込みました。
(USBメモリは、安全に取り外すことができます。)

❗ 計測データファイルはCSV形式です。
再度、データ書き出しを行うと計測データファイルが上書きされます。
USBメモリを取り出し、**TOP**、**決定**、**ESC**の何れかのキーを押してください。
計測データファイルは、USBメモリの「¥ID¥計測データ¥」フォルダに作成されます。
データ書き出し終了後は、USBメモリが自動アンマウントされます。
再度データ書き出しを行うには、USBメモリの抜き差しを行ってください。
USBメモリの取り外し後は、化粧パネルを上スライドさせ、元の状態に戻してください。
なお、計測データファイルには設定値ファイルも含まれています。
設定値ファイルは、USBメモリの「¥ID¥設定¥」フォルダに作成されます。

エリア名称の変更(その1) USBメモリに表示器の「エリア名称」を書き出しする

エリア名称は固定の名称が既に入っていますが、名称を変更することも可能です。書き出したファイルをご自身のパソコンでデータを書き換え、オリジナルのエリア名称を読み込むことができます。

- 1 P.54の手順に従って、「データ書き出し」を行ってください。現状のエリア名称のデータファイルが書き出されます

USBメニュー

- ▶データ書き出し(表示器 → USBメモリ)
- エリア名称読み込み(USBメモリ → 表示器)
- ソフトウェアアップデート(USBメモリ → 表示器)

❗ エリア名称データはUSBメモリの「¥ID¥設定 ¥」フォルダにはCSV形式で「エリア名称.csv」として作成されます。(p.56)
再度、データ書き出しを行うとエリア名称ファイルが上書きされます。
USBメモリを取り出し、**TOP**、**決定**、**戻る**の何れかのキーを押してください。
データ書き出し終了後は、USBメモリが自動アンマウントされます。
再度データ書き出しを行うには、USBメモリの抜き差しを行ってください。
USBメモリの取り外し後は、化粧パネルを上へスライドさせ、元の状態に戻してください。

エリア名称の変更(その2) USBメモリに表示器の「エリア名称」を書き出しする

- 2 取得したエリア名称は、変更前は下記の内容(電気:24エリア、ガス:10エリア、水道:11エリア)になります。

[電気]

エリア名称01	居間
エリア名称02	台所
エリア名称03	食堂
エリア名称04	浴室
エリア名称05	洗面所
エリア名称06	トイレ
エリア名称07	和室
エリア名称08	洋間
エリア名称09	寝室
エリア名称10	子供部屋
エリア名称11	書斎
エリア名称12	その他
エリア名称13	外部
エリア名称14	ホール
エリア名称15	特定回路
エリア名称16	エアコン
エリア名称17	食洗機
エリア名称18	I Hコンロ
エリア名称19	オープン
エリア名称20	洗濯機
エリア名称21	床暖房
エリア名称22	電気温水器
エリア名称23	蓄熱暖房
エリア名称24	電気自動車

[ガス]

エリア名称01	全体
エリア名称02	コンロ
エリア名称03	オープン
エリア名称04	乾燥機
エリア名称05	床暖房
エリア名称06	暖房
エリア名称07	給湯器
エリア名称08	燃料電池
エリア名称09	エコウィル
エリア名称10	その他

[水道]

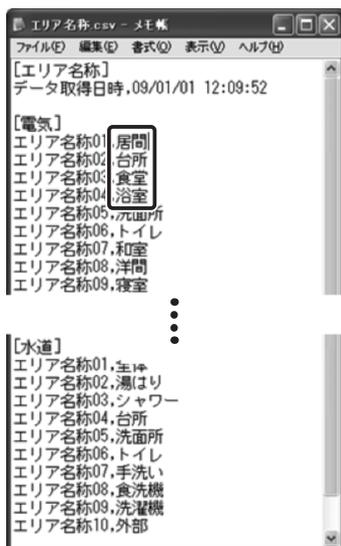
エリア名称01	全体
エリア名称02	湯はり
エリア名称03	シャワー
エリア名称04	台所
エリア名称05	洗面所
エリア名称06	トイレ
エリア名称07	手洗い
エリア名称08	食洗機
エリア名称09	洗濯機
エリア名称10	外部
エリア名称11	その他

エリア名称の変更(その3) 「エリア名称」をオリジナルのエリア名称に変更する

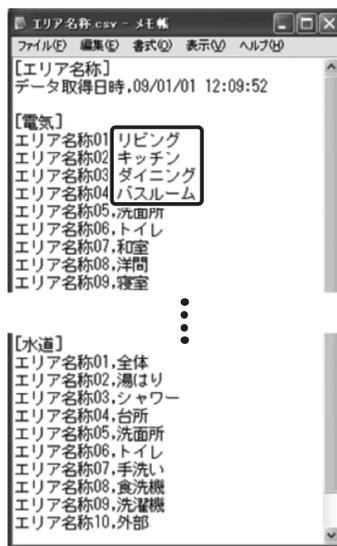
- 書き出したファイルを、Excelやエディタソフト(メモ帳など)を利用して修正し、オリジナルの名称を上書き保存します

❶ エリア名称データ(エリア名称.csv)は「¥ID¥設定¥」フォルダから移動しないでください。
 名称は全角5文字までです。使用可能な文字はシフトJISの第1水準です。
 エリア数は変更しないでください。
 ガス、水道エリアNo.1「全体」及び水道エリアNo.2「湯はり」は変更できません。

<変更前>



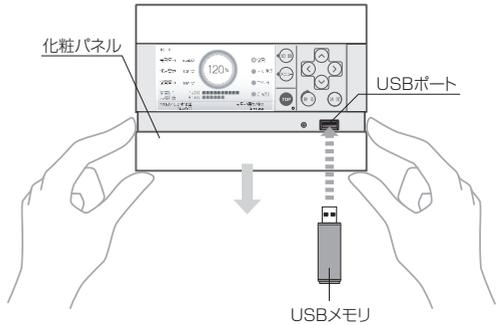
<変更後>



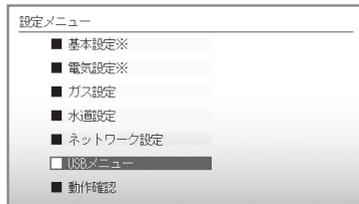
エリア名称の変更(その4) 表示器にUSBメモリの「エリア名称」を読み込む

- 1 USBポートが見えるまで表示器の下部の化粧パネルを下にスライドさせます
USBポートに変更したエリア名称データの入っているUSBメモリをしっかりと挿入します

❗ 操作編の「各部の名称と働き」(P5)の図を参照してください。
USB1.1に対応したUSBメモリをご使用ください。USBメモリ以外のものは挿入しないで下さい。故障の原因となります。USBメモリを表示器に認識させるため10秒ほどは、ボタン操作をしないでください。



- 2  で「USBメニュー」に■
を合わせて、 を押します



エリア名称の変更(その5) 表示器にUSBメモリの「エリア名称」を読み込む

- 3  で「エリア名称読み込み」に▶を合わせて、 を押しします

➡ USBメモリにエリア名称ファイルの出力画面が表示されます。

 エリア名称読み込みは、1分ほどかかります。
エラー表示された場合は、はじめからやり直してください。
USBメモリは、終了メッセージが表示されるまで取り外しをしないでください。



- 4 「エリア名称読み込み」終了後に右図のような画面が表示されます
USBメモリを取り外してください

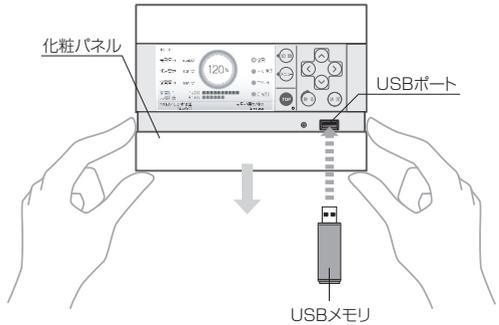
 再度、エリア名称読み込みを行うとデータファイルが上書きされます。
USBメモリを取り出し、、、の何れかのキーを押してください。
読み込み終了後は、USBメモリが自動アンマウントされます。
再度データ読み込みを行うには、USBメモリの抜き差しを行ってください。
USBメモリの取り外し後は、化粧パネルを上スライドさせ、元の状態に戻してください。

エリア名称ファイルを正常に書き戻しました。
(USBメモリは、安全に取り外すことができます。)

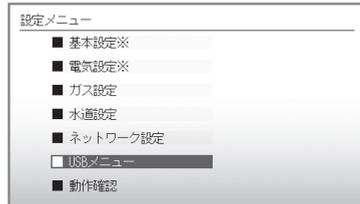
ソフトウェアアップデート(その1) USBメモリで表示器のソフトウェアを更新する

- 1 USBポートが見えるまで表示器の下部の化粧パネルを下にスライドさせます
USBポートにUSBメモリをしっかりと挿入します

❗ 操作編の「各部の名称と動き」(P5)の図を参照してください。
USB1.1に対応したUSBメモリをご使用ください。USBメモリ以外のものは挿入しないで下さい。故障の原因となります。USBメモリを表示器に認識させるため10秒ほどは、ボタン操作をしないでください。



- 2  で「USBメニュー」に
を合わせて、 を押します



ソフトウェアアップデート(その2) USBメモリで表示器のソフトウェアを更新する

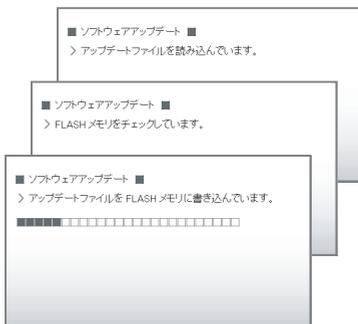
3  で「ソフトウェアアップデート」に▶を合わせて、 を押します

➡ 表示器にソフトウェアアップデートの画面が表示されます。

 ソフトウェア更新には、10分ほどかかります。(USBメモリの種類によっては、更新時間が異なることがあります)
エラー表示された場合は、はじめからやり直してください。
USBメモリは、終了メッセージが表示されるまで取り外しをしないでください。

USBメニュー

データ書き出し(表示器 → USBメモリ)
エリア名称読み込み(USBメモリ → 表示器)
▶ソフトウェアアップデート(USBメモリ → 表示器)



4 ソフトウェアの更新終了後に右図のような画面が表示されます
USBメモリを取り外してください

 計測した内容と設定した内容は、ソフトウェアを更新しても保存されています。
USBメモリを取り出し、、、 の何れかのキーを押してください。
上記キー操作後、10秒ほどして更新されたソフトウェアが実行されます。
USBメモリの取り外し後は、化粧パネルを上をスライドさせ、元の状態に戻してください。

■ソフトウェアアップデート ■
> ソフトウェアアップデートが終了しました。

動作確認画面では、接続機器から正常にデータを取得できているか確認を行います。(施工時のメンテナンス用の画面です)

表示器の動作を確認する

1  で「動作確認」に  を合わせて、 を押します

➔ 電力計測ユニットと直接パルス(パルス*1、パルス*2)から得たデータが表示されます。

 表示器内蔵パルス*1、表示器内蔵パルス*2を表示するには、ガスまたは水道設定の、「パルス設定」で(エネルギー表示器内蔵)を設定してください。

2  で蓄電池が表示され、さらに  でパルスカウンターが表示されます

 蓄電池データは「システムNo設定」の蓄電池設定が「あり」の場合に、蓄電池・特定回路は「なし」以外の設定の時に表示されます。
パルスカウンターデータは「パルスカウンターBOX接続台数」設定で「1台」または「2台」を設定した時に表示されます。

設定メニュー

- 基本設定※
- 電気設定※
- ガス設定
- 水道設定
- ネットワーク設定
- USBメニュー
- **動作確認**

動作確認 1/4		2014.02.10	10:42
	現在電力	積算値	
使用	0.542kW	1.00kWh	
売電	0.000kW	0.65kWh	
買電	0.000kW	0.00kWh	
太陽光発電	1.895kW	0.80kWh	
ガス発電	0.000kW	0.20kWh >	
表示器内蔵パルス*1 (No.15)		1p	
表示器内蔵パルス*2 (No.16)		1p	

動作確認 2/4		2014.01.01	16:51
	現在電力	積算値	
蓄電池・充電	0.311kW	3.11kWh	
蓄電池・放電	0.311kW	3.11kWh	
蓄電池・特定回路	0.311kW	3.11kWh	

動作確認 3/4		2014.01.01	16:52
パルスカウンターNo	積算値		
No.1	339p		
No.2	339p		
No.3	339p		
No.4	339p		
< No.5	339p	>	
No.6	339p		
No.7	339p		
No.8	339p		

動作確認 4/4		2014.01.01	16:53
パルスカウンターNo	積算値		
No.9	386p		
No.10	386p		
No.11	386p		
No.12	386p		
< No.13	386p	>	
No.14	386p		

困ったとき

現象	対処法
<ul style="list-style-type: none"> ・表示器で表示されている料金と請求書の料金が一致しない 	<p>表示器に表示される電気、ガス、水道の料金および使用量などの数値は目安ですので、請求書に記載されている数値と完全に一致しない場合があります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・長期停電により、表示器が初期化されてしまった 	<p>停電が2日以上続いた場合、全てのデータがクリアされ、表示器が初期化される可能性があります。定期的に、USBメモリにて設定値、計測データのバックアップを行ってください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・各設定画面で設定がグレイアウトし、選択できない <ul style="list-style-type: none"> ●「ガス設定」、「水道設定」画面の「エリア設定」が選択できない ●「電気設定」画面の「電圧設定」、「エリア設定」が選択できない 	<ul style="list-style-type: none"> ●「パルス設定」画面で「ガス」、「水道」の種別設定を行ってください。（取扱説明書 設定編「パルス設定」） ●「電気設定」画面の「回路数」を設定してください。（取扱説明書 設定編「回路数設定」）
<ul style="list-style-type: none"> ・深夜電力が正しく計測されない 	<p>取扱説明書の設定編に従い、以下の手順で設定を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「基本設定1」の「システムNo設定4/4」で1台以上にする <ul style="list-style-type: none"> ※システム構成によっては、設定できない場合があります ②深夜電力の単価設定を行う（取扱説明書 設定編「電気料金設定」の「従来電灯+深夜電力」） ③電気エリア（＃1、＃2）の名称設定を行う（取扱説明書設定編「エリア設定」） <ul style="list-style-type: none"> ※電気エリア名称は全24項目から選択

困ったとき

現象	対処法
<p>・通信エラーが表示された場合</p> 	<p>表示器、電力計測ユニット、パルスカウンター間の通信が正常ではありません。 接続方法、表示器と電力計測ユニットの設定値が正しくない可能性があります。 リセット操作（取扱説明書 操作編「各部の名称と働き」）を行っても、通信エラーが表示される場合は、エラーコードを控えて、販売店までご連絡ください。</p>
<p>・「24時間発電されていない」が表示された場合</p> <p>● 太陽光発電</p>  <p>● ガス発電</p> 	<p>発電機器が24時間以上発電されていない状態です。 発電機器の発電状況を確認してください。</p> <p>○ 太陽光発電</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発電状況は、パワーコンディショナの正面に表示されています。 ・ 悪天候が続いた場合、24時間以上発電されず本表示される場合があります。 <p>○ ガス発電</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発電状況は、ガス発電機器のモニターで確認することができます。 ・ ガス発電は、お湯を沸かす時のみ発電するタイプがあります。気温が高くなってお湯をあまり使わないと24時間以上発電されない場合があります。 <p>発電機器が発電しているにもかかわらず、本画面が表示される場合、一旦「決定」キーを選択して本画面を消去し、24時間以上経過後に再度、本画面が表示されないことを確認してください。その後、発電しているにもかかわらず、本画面が再表示される場合は、販売店までご連絡ください。</p>

困ったとき

現象	対処法
<p data-bbox="98 268 407 335">・「データ書き出し」でエラーメッセージが表示される</p> <p data-bbox="98 379 336 408">●ファイル出力エラー</p> <div data-bbox="113 424 398 587"><p data-bbox="120 440 380 469">USBメモリが挿入済み、またはアンマウント状態にあるため、計測データファイルを出力できません。</p><p data-bbox="120 475 268 488">USBメモリを再挿入してください。</p><p data-bbox="147 529 280 558">メインCPUバージョン：1.4.73 サブCPUバージョン：3.16</p></div> <p data-bbox="98 606 380 635">●USBメモリ認識エラー</p> <div data-bbox="113 651 398 810"><p data-bbox="120 667 380 695">USBメモリが挿入済み、またはアンマウント状態にあるため、計測データファイルを出力できません。</p><p data-bbox="120 702 268 715">USBメモリを再挿入してください。</p><p data-bbox="147 756 280 785">メインCPUバージョン：1.4.73 サブCPUバージョン：3.16</p></div>	<p data-bbox="434 268 1013 335">USBメモリが正常に「データ書き出し」できない状態にあります。</p> <p data-bbox="434 379 1013 446">●USBメモリが「書き込み許可状態」にあるか確認し、再度USBメモリの挿入から操作を行ってください。</p> <p data-bbox="434 475 1013 520">表示器にUSBメモリを挿入後、USBが認識されるまでに60秒ほどかかる場合がありますので認識後に操作を行ってください。</p> <p data-bbox="434 606 1013 635">●再度USBメモリの挿入から操作を行ってください。</p> <p data-bbox="434 683 1013 785">上記方法にて解決しない場合は別のUSBメモリを使用してください。それでも解決しない場合は販売店までご連絡ください。</p> <p data-bbox="434 810 1013 855">表示器にUSBメモリを挿入後、USBが認識されるまでに60秒ほどかかる場合がありますので認識後に操作を行ってください。</p>

困ったとき

現象	対処法
<p>・「ソフトウェアアップデート」でエラーメッセージが表示される</p> <p>● USBメモリ認識エラー</p> <div data-bbox="120 459 408 619"><p>計測データファイルの出力で、エラーが発生しました。</p></div> <p>● ファイルエラー①</p> <div data-bbox="120 683 408 842"><p>■ ソフトウェアアップデート ■ > ソフトウェアアップデートでエラーが発生しました。</p></div> <p>● ファイルエラー②</p> <div data-bbox="120 914 408 1074"><p>■ ソフトウェアアップデート ■ > ソフトウェアアップデート用のファイルが存在しません。</p></div>	<p>USBメモリが正常に「ソフトウェアアップデート」できない状態にあるか、アップデート用ファイルが正常でない可能性があります。</p> <p>● USBメモリが「書き込み許可状態」にあるか確認し、再度USBメモリの挿入から操作を行ってください。（セキュリティー付、書き込み許可スイッチ付などのUSBメモリは使用できない場合があります）</p> <p>● アップデート用ファイルが正しく読み込めなかった可能性があります。再度USBメモリの挿入から操作を行ってください。</p> <p>● アップデート用ファイルが正しい場所に存在していない可能性があります。 USBメモリの「¥ID¥メンテナンス¥」フォルダに「verup.bin」ファイルが存在することを確認し、再度USBメモリの挿入から操作を行ってください。</p> <p>表示器にUSBメモリを挿入後、USBが認識されるまでに60秒ほどかかる場合がありますので認識後に操作を行ってください。</p> <p>問題が解決しない場合は販売店までご連絡ください。</p>

困ったとき

現象	対処法
・異常な表示が出た場合 ・何も表示されない場合 ・キー操作が効かない場合	表示器用の分岐ブレーカを確認（100V、“入”状態であること）して、リセット操作（取扱説明書 操作編「各部の名称と働き」）を行っても、解決しない場合は、販売店までご連絡ください。
・LEDランプが点滅している場合	<ul style="list-style-type: none">● 1秒周期点滅： エリアモニターにてオレンジエリアが表示されると、LEDランプも点滅します。 該当エリアの電気使用量を制限してください。 ● 2秒周期点滅： エリアモニターにて各エリアの電気使用量の7日間の平均値を超えた場合、エリアがグリーン表示されます。 この状態で30分超過の場合、LEDランプが点滅します。 （取扱説明書 操作編「イベント画面の見方」）

困ったとき

現象	対処法
<p>・ネットワークエラーが生じた場合</p> <p>●エコナビランドサーバ通信エラーが表示された場合</p> <p>●IPアドレス自動取得エラーが表示された場合</p>	<p>表示器のネットワーク設定、LAN接続もしくはネットワーク環境に問題が発生している可能性がありますので、以下の手順にて問題を解決してください。</p> <p>①ボタンや十字キーなどを押して、エラーを解除してください</p> <p>②ネットワーク環境に問題がないことを確認してください</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/>表示器-ルータ間のLANケーブルを正しく接続している<input type="checkbox"/>プロバイダ情報を設定しているルータに表示器を接続している<input type="checkbox"/>複数のルータを接続しているが、1台のみルータ機能が有効である<input type="checkbox"/>表示器と同一ネットワークのパソコンで、インターネットが可能である <p>③ネットワーク環境に問題がなければ、IPアドレス設定を確認してください</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/>IPアドレス設定時にエラーは表示されていない <p>※ネットワーク接続を「有効」→「無効」に変更すると、今まで蓄積したサーバデータが消去されますのでご注意ください。</p> <p>上記手順にて問題が解決しない場合は、リセット操作（取扱説明書 操作編「各部の名称と働き」参照）を行い、それでも解決しない場合は「エラー表示」および「ネットワーク構成」を控えて、販売店までご連絡ください。</p>

困ったとき

現象	対処法
・初期導入後にガスや水道計測も追加したい場合	追加設備の設置やソフトウェアアップデートが必要になる場合がありますので、販売店までご連絡ください。
・表示器を初期化したい場合	<p>初期化により表示器の計測データはクリアされ、設定値と時計は初期値となります。初期化後は、再設定が必要となります。</p> <p>①初期化を行う前に、「データ書き出し」にて、表示器の計測データと設定値をUSBメモリに保存してください。</p> <p>②表示器の「切替」と「TOP」ボタンを同時押しした状態で、リセット操作（取扱説明書 操作編「各部の名称と働き」参照）を行ってください。各ボタンは再起動された後の画面が表示されるまで押し続けてください。</p>

■ 電力

いま現在使用あるいは発生している電気エネルギーを表します。単位はW(ワット)です。

例えば100Wの電球は、いつも100Wの電気エネルギーを光のエネルギーに変換して光っています。

また、1kW(キロワット)=1,000W(ワット)です。

■ 電力量

使用あるいは発生した電気エネルギーのトータルを表します。単位はWh(ワットアワー)です。

例えば100Wの電球を5時間つけっぱなしにすると、 $100\text{W} \times 5\text{時間} = 500\text{Wh}$ の電気エネルギーを使ったことになり、太陽光発電が5kWの電力を10時間発電し続けたとすれば、 $5\text{kW} \times 10\text{時間} = 50\text{kWh}$ の電気エネルギーを作り出したことになり、

また、1kWh(キロワットアワー)=1,000Wh(ワットアワー)です。

■ 分電盤(エネルギー検出機能付分電盤)とは

電力会社の電線から引き込まれた電気を、ご家庭の各コンセントや家電機器に配線するため、何本かの電線に枝分かれさせる必要があります。電力会社から送られてきた電気を、いくつかの電線に分ける設備を分電盤といいます。枝分かれ(分岐)した電線には、それぞれ1つずつブレーカーがついています。その内の1つのブレーカーを切ったり、あるいはブレーカーが落ちたり(「ブレーカーが落ちる」というのは、ブレーカーが自動的に電気を切った状態を言います。)すると、その先についているコンセントや機器類にだけ電気がいなくなり、

エネルギー検出機能付分電盤は、ご家庭で使用している電気エネルギーの状況を計測する機能、太陽光発電からの電気を供給するためのブレーカーなどを組み込んだ分電盤のことを言います。

■ブレーカーとは

ご家庭のコンセントなどは、それぞれに使える電気の上限が決められています。しかし、思わぬショートやたこ足配線などによって、上限を越えた電気が流れ続けると火災などの原因になりかねません。

ブレーカー（分岐ブレーカー）は、上限を越えた電気が流れると自動的に電気を切るスイッチで分電盤内の分岐ごとに設けられています。また、漏電ブレーカーと言って、漏電すると自動的に電気を切る機能を兼ね備えたものが分電盤のおおもとにあります。なお、ご利用の電力会社によっては、安全の範囲内であっても、契約以上の電気を使用すると自動的に電気が切れる、サービスブレーカー（リミッタとも言います）をつけていることもあります。

■ブレーカー電圧とは

一般のご家庭では、AC100V（ボルト：電圧の単位）のほかにAC200V 用家電機器もご使用になれます。ただし、AC200VのコンセントにAC100V用の家電機器は接続できません。分電盤内のブレーカーで、電線を枝分かれ（分岐）させ、AC100V用とAC200V用の電線（回路）をはっきり分けています。ブレーカー電圧とは、ブレーカーにつながっている回路がAC100VかAC200Vかということを示します。従って、AC100Vの回路のブレーカー電圧はAC100V、AC200Vの回路のブレーカー電圧はAC200Vです。なお、分電盤でのブレーカー電圧の変更は、お近くの電気工事店などにご相談、ご依頼ください。

■マスタースレーブとは

表示器を1台増設することにより、2台でエネルギーデータ（発電・電気のみ）を共有し、それぞれ同じグラフを表示させることができます。

分電盤に接続される表示器をマスター（親）と呼び、増設した表示器をスレーブ（子）と呼びます。

■ 長パルスとは

1 秒以上のパルス幅のあるパルスを表します。
主にリードスイッチタイプのガスメーターの時に設定します。

■ 短パルスとは

30msec以上のパルス幅のあるパルスを表します。
主に電子式タイプのメーターやセンサの時に設定します。

■ システム No とは

太陽光発電などのシステム構成を表す No です。
エネルギー検出機能付分電盤に同梱されている施工説明書を参照してください。

販売元 **因幡電機産業株式会社**

環境システム事業部 アバニアクト営業部

大阪営業所・営業企画課／〒550-0012 大阪市西区立売堀4-11-14 電話(06)4391-1911

東京営業所／〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバーージュ品川6F 電話(03)5783-1738

名古屋営業所／〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19 住友生命名古屋ビル5F 電話(052)541-1785

ホームページアドレス <http://www.abaniact.com/aem/>

製造元 **大崎電気工業株式会社**

営業本部 システム・機器部 営業課

〒141-8646 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア 電話(03)3443-7177

お願い

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは固くお断りします。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 運用した結果の影響については、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または、販売店以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた障害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品を廃棄する場合には、廃棄時点における関係法令に従って廃棄してください。